

情報発信等戦略の期間

令和4年度～令和7年度まで

※ 令和7年度までのうち、対象市町村等が設定

情報発信等戦略

① 情報発信の内容

東日本大震災以後数々の風評被害があり、磐梯町で力を入れている観光の落ち込みは顕著です。震災以前は海外から、特に台湾からのお客様が多く来町していただいたため、東日本大震災からの復興には台湾人客数の回復が必要だと考え、昨年に引き続き「磐梯町・台湾観光交流拡大事業」を進めます。本事業では磐梯町の魅力を、日本在住の台湾人や本土台湾人や台湾の観光関係者に向けて情報発信をしたり、磐梯町の魅力を感じるツアーを開催していきます。

② 磐梯町の情報発信体制

磐梯町が主体となり、台湾との関係が深い委託業者に全体の企画・コーディネートをお願いし、台湾及び日本に関係する団体との協力を頂き、また企画会社や旅行代理店等に業務委託をする体制で進めていきます。

③ 情報発信等の戦略目標

磐梯町にとって重要な産業の柱である観光業を活性化します。そのために海外、特に台湾からの観光客の誘致や台湾への特産品の販売増を目指します。パンフレット制作や関東圏や台湾国内でのフェア開催にとどまらず、各種モニターツアー開催や台湾人インフルエンサーからの発信、地元企業とのコラボイベント開催、民家滞在体験者からの発信、滞在型観光開発により町の魅力のPRに努めます。

④ 全体工程表

R4年度：国内在住の台湾国籍者等の一般人対象のモニターツアー実施

台湾国籍のインフルエンサーによる情報発信

都心部での磐梯町特産品のフェア実施

R5年度：国内在住の台湾VIP対象モニターツアー実施

地元企業とのコラボイベント実施、都心部でのフェア実施

台湾商工会関係者対象の招待ツアー実施

在日台湾人から成る「チーム・バンダイ」の滞在体験と発信

台湾のロータリークラブの方々の招聘

R6～R7年度：「会津・磐梯町フェアin台湾」の開催により、台湾からのインバウンド

集客の実質的効果を図ると共に磐梯町産品の輸出のきっかけを作る。

滞在型観光の開発による観光交流人口拡大とサイクリング、キャンプ、

ゴルフの企画開発と共に、カルチャー（撮影会、絵画会、写生会、俳句

会等）の企画開発

(様式 1 - 3)

407 磐梯町 地域魅力向上・発信事業計画 令和4年度～令和7年度

令和6年5月8日時点

(単位：千円)

No.	事業番号 (注1)			事業 実施 主体	各年度の交付対象事業費 (注3)					総交付対象事業費	全体事業 期間 (注4)	備考	
					令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			その他 (注5)	
1	A	-	1	磐梯町・台湾、観光交流人口拡大事業	磐梯町	(5,041)	(10,280)	11,167	10,000	(15,321) 21,167 <36,488>	R4 ~ R7		
					<0>	<5,041>	<10,280>	<11,167>	<10,000>				
2		-								(0) 0 <0>	~		
					<0>	<0>	<0>	<0>	<0>				
3		-								(0) 0 <0>	~		
					<0>	<0>	<0>	<0>	<0>				
4		-								(0) 0 <0>	~		
					<0>	<0>	<0>	<0>	<0>				
5		-								(0) 0 <0>	~		
					<0>	<0>	<0>	<0>	<0>				
合 計					(0) 0 <0>	(5,041) 0 <5,041>	(10,280) 0 <10,280>	(0) 11,167 <11,167>	(0) 10,000 <10,000>	(15,321) 21,167 <36,488>			

(注1) 「事業番号」は、「(交付要綱別添1の番号) - (同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」となるよう記載する。

(注2) 「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注3) 「各年度の交付対象事業費」は、上段 () 書きは前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段 < > 書き及び総交付対象事業費については、自動計算される。

(注4) 「全体事業期間」は、令和4年度以降に実施することが見込まれる事業については、令和4年度以降も含めて記載する。

(注5) 事業間流用を行った場合には、「備考」に事業間流用を行った旨、その時期及び額を記載する。なお事業間流用を行う場合には、流用する(流用される)事業名も合わせて記載する。

また、福島県については、実施要綱第4 6 - ⑤の一の市町村の区域を超える広域の情報発信等が見込まれる事業を地域区分1・2の市町村(複数市町村でも可)と実施する場合には、

「備考」に「市町村連携事業(調整した市町村名を列挙)」と記載する。

(様式 1 - 4)

407 磐梯町 地域魅力向上・発信事業計画

令和 6 年度

令和6年5月8日時点

(単位：千円)

No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	事業 実施 主体	国費率 (a)	当該年度		備 考 (注4)
					交付対象事業費 (b) (注3)	うち交付金交付額 (c) = a × b	
1	A - 1	磐梯町・台湾、観光交流人口拡大事業	磐梯町	1/2	(0) 11,167 <11,167>	(0) 5,583 <5,583>	
2	-				(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
3	-				(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
4	-				(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
5	-				(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
				合計額	(0) 11,167 <11,167>	(0) 5,583 <5,583>	

(注1) 「事業番号」は、「(交付要綱別添1の番号) - (同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」となるよう記載する。

(注2) 「事業名」は、実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注3) 上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。

(注4) 福島県については、実施要綱第4 6 一 ⑤の一の市町村名の区域を超える広域の情報発信等が見込まれる事業を地域区分1・2の市町村(複数市町村でも可)と実施する場合には、「備考」に「市町村連携事業(調整した市町村名を列挙)」と記載する。

(様式 1-5)

磐梯町 地域魅力向上・発信事業計画に基づく事業 個票

令和 6 年 5 月 8 日時点

※本様式は 1-3, 1-4 に記載した事業ごとに記載してください。

NO	1	事業名	磐梯町・台湾、観光交流人口拡大事業	事業番号	A-1
事業実施主体	磐梯町	総交付対象事業費	26,487 千円		
既配分額	15,321 千円	当該年度交付対象事業費	11,167 千円		
経費区分ごとの費用					
一 地域の魅力向上・発信事業①情報					
① 情報発信事業 小計 11,167 千円					
ⅰ) 風評動向調査 千円					
ⅱ) 体験等企画実施 6,144 千円					
ⅲ) 情報発信コンテンツ作成 5,023 千円					
ⅳ) ポータルサイト構築 千円					
②外部人材活用 小計 千円					
ⅰ) 企画立案のための外部人材の活用 千円					
ⅱ) 地域の語り部の育成 千円					
二 関連施設の改修					
地域の魅力発信事業と一体的に行うための関連施設の改修 千円					
風評の払拭に関する目標					
会津磐梯山 磐梯町の魅力「特産品 水・米・蕎麦」を食し、素晴らしい自然を肌で感じ、磐梯町の魅力を国内・台湾に向けて発信し、台湾との観光の交流を促進し、観光客増を目指します。					
令和 4 年度のインバウンド（台湾のみではなく海外からの観光客全体）約 8,000 人から、令和 7 年度には本事業等の取組により約 18,000 人を目標とします。					
* 震災前のインバウンド数のデータ無し					
事業概要					
事業実施主体	磐梯町				
主な企画内容	「磐梯町観光コンテンツ開発@サイクリング」の開催、「会津・磐梯町フェア in 台湾」の開催、「滞在型観光実証・ショートムービー@磐梯町」の開催、復興庁主催イベント等への参加				
主な事業の実施場所	磐梯町、台湾国内（台北）				
事業の実施期間	令和 4 年度～令和 7 年度				
企画内容					
【現状・課題】					
<現状>					
観光業は磐梯町にとって重要な産業の柱であり、町の活性化のために現在力を入れて取り組んでいるところですが、東日本大震災以来観光客が減少し、依然震災前の客数まで回復していない状況です。					
【磐梯町観光客入込み数】*磐梯町の主要観光地・施設等での数値					
H22 1,239,653 人					
H23 1,080,763 人					
R01 1,126,696 人					
R04 911,969 人					
海外からは主に台湾およびオーストラリアからの観光客が訪れています。* 平成 26 年度以前データ無し					
<課題>					
2023 年 12 月に日本最大級の星野リゾート「ネコママウンテン」がオープン、2024 年 1 月から「福島空港～台湾桃園国際空港、タイガーエア就航」など、台湾からの観光客が増える事が予想され、今後に向けて嬉しいニュースがある一方で、報道によると、「台湾での福島の食は「核食」と呼ばれ、ALPS 処理水に関しての不安は台湾国民の 6 割を超えている」ということもあり、食の面での課題があります。					

(https://news.tv-asahi.co.jp/news_international/articles/000317586.html)

そのため、観光客が減少しないように引き続き風評払拭を推進することが必要不可欠と考えています。現在、新型コロナウイルス感染症の5類移行への緩和もあり、当町の宿泊状況としては、台湾からの来町者で星野リゾートに宿泊する観光客が最も多く、今後、観光来客の更なる回復と増大を図るための取組みを強化することが必要となります。

【課題に対するこれまでの取組と成果】

○これまでの取組

- ・2022年6月17日～19日、東京丸の内KITTE「Tokyo City i」において、東京華僑総会が主催する台湾小祭（磐梯町は共催）に参加し、産品販売、観光PRを行いました。
- ・2022年11月23日復興庁主催「ふくしまフェスティバルin名古屋」に参加し、特産品のPRを行いました。
- ・2023年1月～2023年3月まで、磐梯町・台湾、観光交流人口拡大事業（地域情報発信交付金事業）を行いました。
- ・2023年度は、11月4・5日「磐梯町フェア&米と酒セミナー&新会津磐梯山盆唄お披露目」の開催、11月6～8日「台湾VIPモニターツアー@磐梯町」の開催、10～3月「企業コラボ by 磐梯町」と「磐梯町魅力調査・開発・発信事業」の開催、3月6～8日「台湾のロータリークラブ 磐梯町ツアー」を行いました。
- ・2023年11月23日第35回OBCラジオまつりふれあい広場（大阪城公園）へ出展し、磐梯町の名水をPRしました（地域情報発信交付金事業）。

○これまでの成果

4年度は、主に在日の一般台湾人の方々をターゲットとして、モニターツアー、インフルエンサーツアーを開催し、YouTube再生回数37,000回や「いいね!」1,400人など多くの方に関心、興味を頂いており、また、「会津磐梯山」宝の山磐梯町フェアを開催し磐梯町の「名水」をはじめ特産品を紹介し、磐梯町の魅力が発信ができ情報発信の成果はあったと思われます。

5年度は、2023年11月4・5日に東京都渋谷駅前「SHIBUYAQWS」で開催しました。

- ・「磐梯町の米と酒」に興味のある台湾及び日本国内の方々に磐梯町魅力を発信
- ・「酒の試飲会」「新米の試食会」を行い、磐梯町特産品のPRを行った結果、米の販売や日本酒のイベントなどのお誘いを受け、現在、関係団体で検討をしています。
- ・会場において民謡会津磐梯山「磐梯町の会津磐梯山(公募による)」を磐梯町出身の若狭さちさん(NeoBallad)によるお披露目、また台湾人歌手による「磐梯町の磐梯山」を中国語でお披露目(映像にて)をしました。磐梯町と台湾との友好を促進しました。

2023年11月6～8日の「台湾VIPモニターツアー@磐梯町」を開催しました。

- ・「秋の磐梯の魅力」として「台北駐日経済文化代表処」と「華僑各団体代表」の台湾VIPの方々を2泊3日招待いたしました。
- ・日本国内において台湾政府・華僑との密接な関係の構築をし、台湾との商工・観光の交流を促進しました。
- ・招待者は「台北駐日経済文化代表処」、「華僑各団体代表」としました。
- ・日本の大使館である「台北駐日経済文化代表処」の方々が磐梯町にお越しいただく事により、台湾新聞の方々が同行されました。それにより台湾国内に磐梯町を深く発信することができ、風評被害払拭に向けて多大な効果だと思います。

2023年11月23日第35回OBCラジオまつりふれあい広場（大阪城公園）へ参加をしました。

- ・磐梯町の安全安心と磐梯町の美味しさを新米の試食・試飲、リンゴの試食を通して味わって頂き、名水仕込みの特産品を多くの来場者にお伝えすることが出来ました。

2023年10～2024年3月「企業コラボ by 磐梯町」と「磐梯町魅力調査・開発・発信事業」の開催

- ・30名の台湾の方々に磐梯町にお越しいただき、磐梯町の魅力発信や磐梯町の課題が調査されました。

2024年3月6～8日「台湾のロータリークラブ 磐梯町ツアー」を行いました。

- ・20名の台湾のロータリークラブの方々に磐梯町にお越しいただき、佐藤町長への表敬訪問、磐梯町商工関係者との意見交換、シグマさんへの視察などをさせていただき、磐梯町商工関係者と台湾事業者との連携の話が進んでいます。

【今年度事業における具体的な取組内容】

A 「磐梯町観光コンテンツ開発@サイクリング」の開催

実施期間：2024年9月～2024年10月

実施回数：5日間の開催

実施体制：磐梯町、委託事業者

概算費用：2,500千円

取組内容：

- ・台湾は、世界最大の自転車輸出国であるとともに、世界有数の「サイクルツーリズム」先進国であることから、2024年9月～10月に「磐梯町観光コンテンツ開発事業」として、台湾人によるサイクリングツアーを合計5日間実施し、当町におけるサイクリングコースのルート選定を行い、コースの試走を繰り返すことで熟度を高めて実施していきます。

この事業では、台湾において発信力の大きい歌手の一青窈さんの姉である一青妙さんをリーダーに起用し、また台湾ロータリークラブサイクリング3480チームのツアーの模様を日本国内や台湾へSNS、動画等を通して広く情報発信をしていきます。

B 「会津・磐梯町フェア in 台湾」の開催

実施期間：2024年11月の平日（水曜日～木曜日）

実施回数：1回

実施体制：磐梯町、委託事業者

概算費用：5,500千円+職員旅費644千円

取組内容：

- ・2024年11月の平日（水曜日～木曜日、台北市の東京彩健茶荘（台北市士林區士東路200巷31弄1号）で開催します。

・「磐梯町の新蕎麦と米と酒」に興味のある台湾事業者へ直接、磐梯町の魅力を発信

・「新蕎麦の試食会」「酒の試飲会」「新米の試食会」を行い、磐梯町特産品、特に蕎麦・日本酒・米を台湾事業者へ直接PR

・2023年12月に日本最大級の星野リゾート「ネコマウンテン」がオープン、2024年1月から「福島空港～台湾桃園空港、タイガーエアー就航」に伴い、台湾桃園空港～福島空港でのインバウンド集客の為、観光PRを直接台湾の観光関連事業者へ実施します。

・「会津・磐梯町フェア in 台湾」は、11月の水・木曜日に台北市の東京彩健茶荘（台北市士林區士東路200巷31弄1号）で行います。招待者は、旅行代理店・エアー会社・貿易関係者・レストラン関係者50～60社を予定します。今後、磐梯町へのインバウンド集客や磐梯町産品の活用（輸出など）を目指します。

C 「滞在型観光実証・ショートムービー@磐梯町」

実施期間：2024年10月～2025年3月

実施回数：20～30回（累計参加者20名～30名を予測）

実施体制：磐梯町、委託事業者

概算費用：2,000千円

取組内容：

・磐梯町の魅力発信（観光PR／インバウンド誘客）の調査と推進のために、国内の在日台湾人や日本人に呼び掛けて公募などから選んだ方々を「チーム・バンダイ」として結成させ2024年10月～2025年3月までの期間中、1泊2日から最大1週（任意）間、磐梯町に滞在していただきます。滞在用の民家をご用意し、参加者の交通費・生活費の一部を補助します。

・「チーム・バンダイ」の方々には磐梯町の農家、製造業、サービス業、ボランティア、観光、様々な団体法人などにおいて体験、ワークショップ、インターンシップなどをしていただきます。

・「磐梯町暮らし・楽しみ・学び」の専用サイトを作成し、「チーム・バンダイ」の方々の体験の様子を取材してショートムービーを作成しSNSなどで発信します。

・蓄積されたデータを基に調査報告を作成します。

・ショートムービーの賞をいくつか選定し表彰します。

D 復興庁主催イベント等への参加

実施期間：2025年2月頃

実施回数：1回

実施体制：磐梯町、委託事業者

概算費用：300千円+職員旅費223千円

取組内容：

・磐梯町の安全安心を、「飲んで・味わって」また名水のまちをPRします。

【今年度事業における目標】

A「磐梯町観光コンテンツ開発@サイクリング」の開催

【アウトプット】

9月～10月の間に一青妙チームが3日間、ロータリークラブ3480サイクリングチームが2日間行います。

【アウトカム】

この「磐梯町観光コンテンツ開発@サイクリング」により、サイクリングコースの達成2本を目標にします。日本側10社以上のマスコミに取り上げていただくと共に、台湾のテレビ、新聞、WEBでの報道により大きなPR効果を得ることを目標とします。また、広く一青妙さんやロータリークラブ3480サイクリングチーム参加者のSNSや動画で台湾国民にも幅広く発信します。ツアーの様子の動画の再生回数は30,000PV数、FacebookやInstagramなどの「いいね」を3,000数目標とします。

B「会津・磐梯町フェア in 台湾」の開催

【アウトプット】

11月の間にBtoBとして2日間行います。

【アウトカム】

磐梯町特産の新蕎麦・お酒・お米を、フェア期間中50～60社を目標に試食・試飲をすることで磐梯町を知っていただき、磐梯町へのインバウンド集客と磐梯町産品の輸出につなげます。

「会津・磐梯町フェア in 台湾」では、招待者は、旅行代理店・エアー会社・貿易関係者・レストラン関係者50～60社を予定します。

C「滞在型観光実証・ショートムービー@磐梯町」

【アウトプット】

9月～3月の間に30人の参加を行います。

【アウトカム】

台湾人や日本人が実際に磐梯町で暮らし、体験したことを専用サイトからSNSや動画で幅広く発信することで、日本国内や台湾、中華圏の人々に磐梯の魅力を知っていただき、インバウンド誘客や日本人観光客増大に活かします。事業専用サイトや参加者によるFacebookやInstagramなどの「いいね」5,000数、ショートムービーの再生回数10,000PVを目標とします。

D 復興庁主催イベント等への参加

・磐梯町の安全安心を多くの方々に、「飲んで（酒の試飲）・味わって（米・農産物など）」また名水のまちをPRします。

【今年度、事業の実施により得られる効果】

- ・今年度事業は、一昨年や昨年の事業で得られた台湾との信頼関係をより強固にし、「磐梯町観光コンテンツ開発@サイクリング」の開催により、「通過型観光」から「滞在型観光」への脱皮を図ります。
- ・また、「会津・磐梯町フェア in 台湾」の開催により、今後の民間サイドでのインバウンド集客や貿易交流実績を作る起点になる事が見込めます。
- ・さらに、「会津・磐梯町フェア in 台湾」では、招待者は、旅行代理店・エアー会社・貿易関係者・レストラン関係者50～60社を予定します。事業実施により「観光関係社」「台湾輸出業者」などの、予備契約数社を目指します。
- ・「滞在型観光実証・ショートムービー@磐梯町」により、今後日本在住の台湾人または華僑や日本人などが磐梯町と関わり、交流人口拡大に繋がる可能性があります。

【次年度以降の取組】

- 令和6年度実施した事業をベースに、今後以下を進めます。
- ・今までの事業で得られた台湾との信頼関係をより強固にし、「滞在型観光実証@磐梯町」の開催により、「通過型観光」から「滞在型観光」への脱皮を進めます。
- ・また、「会津・磐梯町フェア in 台湾」の開催により、今後の民間サイドでのインバウンド集客や貿易交流実績を作る起点になる事が見込め、実質的効果を高めます。
- ・さらに、「会津・磐梯町フェア in 台湾」では、招待者は、旅行代理店・エアー会社・貿易関係者・レストラン関係者50～60社を予定します。事業実施により、「観光関係社」「台湾輸出業者」「レストラン関係」との実質的契約をいくつかいたします。
- ・「滞在型観光実証・ショートムービー@磐梯町」により、今後日本在住の台湾人または華僑や日本人などが磐梯町と関わり、交流人口拡大に繋がる取組を進めます。